

教員のための博物館の日2014 in 大阪市立自然史博物館 スケジュール(予定)

時間	場所	実施内容	内容詳細	担当	定員
9:30~10:00	講堂前	受付			
10:00~10:50	講堂	開会の挨拶及び自然史博物館の概要説明 学校向け事業の紹介 教員のための博物館の日のガイダンス			
10:55~11:35	長居植物園(博物館玄関前で集合)	★学芸員と一緒に歩く解説ツアーA:長居植物園で学ぶ日本の植物群系	長居植物園に作られた照葉樹林、夏緑樹林(落葉樹林)、針葉樹林などをみて、気温や光合成、土壌と他の生き物の関係など生態的な特性を簡単にお話します。	植物研究室 佐久間学芸員	
	特別展「ネコと見つける都市の自然」	★学芸員と一緒に歩く解説ツアーB:特別展「ネコと見つける都市の自然」で学ぶ都市の自然の生態系(哺乳類・鳥・両生爬虫類)	哺乳類、鳥、両生爬虫類を中心に、都市で暮らす生き物の変遷について考えてみます。	動物研究室 和田学芸員	
	実習室	川原の石の見分け方	大阪を流れる大和川と淀川の川原から集めた石ころを中心に、石を観察するときの注意点や、石の見分け方について解説します。	地史研究室 川端学芸員	24
	集会室	昆虫の観察の仕方と簡単な標本づくり	昆虫の体のしくみ、特に食べ物に合わせた口のようすを観察します。また簡単な標本の作り方を実習します。	昆虫研究室 初宿学芸員	30
11:55~12:35	ナウマンホール・第2展示室	★学芸員と一緒に歩く解説ツアーC:常設展で学ぶ大阪平野のおいたち	大阪平野は、第四紀に入ってからの氷期・間氷期の繰り返しにより、めまぐるしく環境が変化しました。その様子が分かる展示を、学芸員の解説を聞きながら見学します。	第四紀研究室 石井学芸員	
	実習室	川原の石の見分け方	大阪を流れる大和川と淀川の川原から集めた石ころを中心に、石を観察するときの注意点や、石の見分け方について解説します。	地史研究室 川端学芸員	24
	集会室	昆虫の観察の仕方と簡単な標本づくり	昆虫の体のしくみ、特に食べ物に合わせた口のようすを観察します。また簡単な標本の作り方を実習します。	昆虫研究室 初宿学芸員	30
12:35~14:40 昼食休憩と自由見学、ブース見学(研修参加の方は、課題を持って見学)					
14:40~15:20	特別展「ネコと見つける都市の自然」	★学芸員と一緒に歩く解説ツアーD:特別展「ネコと見つける都市の自然」で学ぶ都市の自然の生態系(昆虫)	昆虫を中心とした都市に住む生き物について紹介します。学校で見られる生き物も数多く登場する予定です。	昆虫研究室 松本学芸員	
	第3展示室	★学芸員と一緒に歩く解説ツアーE:常設展で学ぶ「動物のホネ」	さまざまな動物のホネを見比べて、ヒトのホネとどこが同じで、どこが違うか考えてみます。	動物研究室 和田学芸員	
	実習室	無脊椎動物(イカの体)	入手しやすいスルメイカを実際に解剖して、その体のつくりを調べてみましょう。今回の時間内では主に消化器系を観察します。	動物研究室 石田学芸員	24
	集会室	ぐるぐる消しゴムアンモナイト	「アンモナイト型の消しゴム」を作りながら、レプリカの役割・目的についてお話しするワークショップです。	大阪自然史センター	30
15:40~16:20	長居植物園(博物館玄関前で集合)	★学芸員と一緒に歩く解説ツアーF:植物園で学ぶ街中の植物たち	植物園では植栽されている植物の他に、街中でみられる植物たちがひっそりと、または堂々と生活しています。この植物園の脇役たちを紹介しましょう。	植物研究室 長谷川学芸員	
	実習室	無脊椎動物(イカの体)	入手しやすいスルメイカを実際に解剖して、その体のつくりを調べてみましょう。今回の時間内では主に消化器系を観察します。	動物研究室 石田学芸員	24
	集会室	ぐるぐる消しゴムアンモナイト	「アンモナイト型の消しゴム」を作りながら、レプリカの役割・目的についてお話しするワークショップです。	大阪自然史センター	30
全体会 16:30~17:00	講堂	意見交換・まとめ			

博物館施設の学校向け事業の紹介ブース

11:30~15:40	博物館1階ナウマンホール	大阪市立の各博物館(大阪市立科学館、大阪市立自然史博物館、天王寺動物園など)、あくあびあ芥川、海遊館、キッズプラザ大阪ほか
-------------	--------------	---